

上海航鼎電子科技發展有限公司(以下 Zenitech)、CSPI-EXPO 2026 に出展

日本市場における販売代理店・共同研究パートナー募集を本格展開

～ 株式会社ユーズ (以下 Yoozi)、Zenitech 製品の日本「輸入販売元」として、防災・インフラ DX 市場への展開を推進 ～

土木・防災分野向け高精度モニタリングソリューションを展開する [Zenitech](https://zenitech.net) (本社: 中国・上海) は、2026 年開催予定の建設・測量業界最大級展示会「CSPI-EXPO 2026」への出展を決定しました。

日本市場においては、**Yoozi** が Zenitech 製品の「輸入販売元」として、日本国内での販売・技術提案・パートナー連携を推進してまいります。

Zenitech は、15 年以上にわたり、上海同済大学・上海交通大学をはじめとする土木専門研究チームと共同研究を継続し、橋梁・トンネル・斜面・地盤・シールドトンネル・都市インフラなど、200 件を超える重大インフラプロジェクトで技術実証を積み重ねてきました。

(zenitech.net)

日本市場で求められる「インフラ維持管理 DX」へ

近年、日本では高度経済成長期に整備されたインフラ老朽化が大きな社会課題となっており、

- 人材不足
- 維持管理コスト増加
- 災害リスク増大
- 24 時間監視ニーズ

- 予防保全への転換

が求められています。

Zenitech は、

- ワイヤレス IoT センシング
- LoRa / NB-IoT 通信
- 高精度変位・傾斜・応力・振動監視
- クラウド統合監視
- AI 解析
- 長期安定運用

を組み合わせた「次世代インフラモニタリングプラットフォーム」を提供し、日本市場におけるインフラ DX 推進へ貢献します。

CSPI-EXPO 2026 で展示予定の主なソリューション

展示会では、以下のような最新ソリューションを紹介予定です。

- トンネル変位・内空監視
- シールドセグメント応力監視
- 橋梁・構造物モニタリング
- 地盤・斜面変位監視
- 路面陥没・冠水監視
- 高支保工安全監視
- 静力水準モニタリング

- LoRa 対応 IoT ゲートウェイ
 - AI 統合インフラ監視プラットフォーム
-

日本国内でのパートナー募集について

株式会社ユーズでは、日本国内において以下のパートナーを広く募集しています。

募集対象

- 販売代理店
- SI・IoT 関連企業
- 建設コンサルタント
- ゼネコン・専門工事会社
- 大学・研究機関
- 防災・インフラ DX 関連企業
- AI 解析・データ連携企業

主な協業内容

- 日本市場向け製品販売
 - 技術連携
 - 共同研究開発
 - AI 活用型インフラ監視
 - 防災 DX 推進
 - 実証実験
 - OEM・共同提案
-

今後の展望

Zenitech と株式会社ユーズは、日本と中国の技術・知見・AI を融合し、「より安全で、よりスマートで、持続可能な社会インフラ」の実現を目指します。

散在するセンサー・データ・現場情報を統合し、AI によって未来の防災・土木インフラを共創していきます。

会社概要

Zenitech

大型インフラ・土木構造物向けモニタリングソリューション企業。

高精度センシング技術・IoT 通信・AI 解析を融合し、中国上海を拠点に全国各地の重大インフラプロジェクトへ導入実績を持つ。

公式サイト : <https://www.zenitech.net/CPsite/en/index.html>

Yoozi

Zenitech 製品の日本輸入販売元。

日本市場における技術提案・販売支援・パートナー連携を担当。

お問い合わせ先

Yoozi.jp

Email : hd@yoozi.jp

Web : <https://yoozi.jp/>